



1 学校基本情報				
設置学科・コース	工業科（工芸科・デザイン科・機械科・工業化学科・建築科・電気科） 美術科		全校生徒数	774 (工業科 706・美術科 68)
住所／電話	〒760-0017 香川県高松市番町二丁目9-30 / TEL 087-851-4144 (JR 高松駅から 1300m JR 昭和町駅から 960m ことん瓦町駅から 1200m)			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストの育成				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
ものづくり、作品づくりに適性や興味・関心があると同時に、学習、部活動等において熱心に取り組んでおり、入学後も目的意識を持って各科の活動に積極的に取り組む意欲のある人を求めます。また、美術の分野においてすぐれた適性や特色があり、美術系大学への進学を目指し、積極的に学習に取り組む意欲のある人を求めます。				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
国語、数学等の普通教科に加え、専門高校の特色を生かした様々な専門科目を学習します。専門科目では、教室で行う座学に加え、自分の手で実際に「ものづくり」や「作品づくり」を行う実習があります。また、3年生では課題研究という科目があり、グループで工業に関する課題の解決に主体的かつ協動的に取り組む学習を行います。				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストを育てます。				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
専門高校の特色を生かした様々な「専門科目」を学習し、習得した知識や技術を使って「ものづくり」、「作品づくり」や「調査・研究」をしています。すべての学科で多くの資格取得にも力を入れています。美術科は美術系大学進学を目指しています。				
○特色ある学校行事				
「工芸展」：学習成果の発表の場として11月に開催しています。実習等で制作した作品の展示や販売を行い、毎年多くの来場者を迎えています。				
「姉妹校交流」：初代校長を同じくする石川県立工業高校、富山県立高岡工芸高校、佐賀県立有田工業高校と姉妹校の関係にあり、毎年学びを通じた交流を行っています。				
○活躍が顕著な部活動				
バレーボール部、陸上部、自転車競技部、ボクシング部、ヨット部、弓道部、水泳部など多くの運動部が全国大会に出場しています。ロボット部は高等学校ロボット相撲選手権などで全国優勝を果たしています。また、吹奏楽部、演劇部などの活躍のほか、クリエイティブ7部は香川漆器の制作やPRを全国的に行っています。				
○進路状況(令和8年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む 含まない 〕)				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
16（内短大0）	93（内短大9）		67	51
<進路の特徴>				
多く地元企業に就職し地域の産業界を支えています。県外の大手企業にも多くの生徒が就職し高い評価を受けています。毎年、半数以上の生徒が国公立大学、私立大学、短期大学、専門学校などに進学しています。3年次には進学コースを編成し、大学受験に対応した学習も充実しています。				



香川県立高松工芸高等学校

工 芸 科

金属工芸コース
漆芸コース
インテリアコース

デザイン科

機 械 科

機械コース
電子機械コース

工業化学科

建 築 科

電 気 科

美 術 科

3 年生

課題を解決する能力の育成

2 年生

専門的な知識と技術の習得

1 年生

基礎的・基本的な技術の習得

発信力

創造力

ソーシャルスキル

深い考察力

自己有用感

主体的な学び

スクールミッション

心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストの育成

求める生徒像

- ・ものづくり、作品づくりに適性や興味・関心がある
- ・学習、部活動等において、熱心に取り組む
- ・目的意識を持って各科の活動に積極的に取り組む



1 学校基本情報				
設置学科・コース	工業科（インテリア科・機械科・建築科）		全校生徒数	46
住所／電話	〒760-0017 香川県高松市番町二丁目9-30 / TEL 087-851-4144 (JR 高松駅から1300m JR 昭和町駅から960m ことでん瓦町駅から1200m)			
2 スクール・ミッション（各校の存在意義や期待される社会的役割）				
心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストの育成				
3 スクール・ポリシー（生徒育成方針、教育課程編成・実施方針、生徒募集方針）				
○このような生徒を求めています。（アドミッション・ポリシー）				
ものづくり、作品づくりに適性及び興味・関心があり、入学後も目的意識を持って技能の習得や学習に取り組む姿勢を持ち、学校行事等にも主体的に取り組むチャレンジ精神のある人を求めます。				
○このような学びを行います。（カリキュラム・ポリシー）				
基本的な知識・技能を確実に習得し、創意工夫をしながらものづくりに取り組むことを通して、さまざまな課題に対して周囲の協力を得ながら解決する力を育てます。				
○卒業までにこのような生徒を育てます。（グラデュエーション・ポリシー）				
心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストを育てます。				
4 学校の特徴				
○特徴的な授業や取り組み				
4学年3学科の12学級の学級編制（各学級2～6名）で授業を行っています。職員数は県下定時制の中でも最大数となっており、個に応じた指導が行き届いています。複数教員によるチームティーチングや少人数授業の実施により、生徒個々の学習ペースに応じた授業を実施しています。また、学び直しが必要な生徒には、定期考査前の個別指導や実習等の個別指導といった学習支援にも取り組んでいます。				
○特色ある学校行事				
リーダー研修（4月）…生徒会役員と1年生が参加し、一緒に活動することで親睦を図っています。 全校スポーツ大会（6月）…昨年はクラス対抗でトーナメント方式のバドミントン大会を実施しました。 修学旅行（隔年で7月）…3・4年生合同の修学旅行で、実施しています。R8年度に実施予定です。 生徒生活体験発表県大会（10月）…定時制・通信制に学ぶ各校の代表生徒が自らの体験を発表します。 工芸展（11月）…本校は文化祭と呼ばず、「工芸展」と呼び、授業の成果発表の場としています。 遠足（時期未定）…生徒・職員全員参加で県内の名所を訪問して体験的な学習の機会としています。 学びの支援事業の活用…外部から講師を招聘し、生徒の多様な体験となる授業をしています。				
○活躍が顕著な部活動				
令和7年度はソフトテニス部の男女が全国定通総体に出場しました。また、軟式野球部が丸亀高校との連合チームとして全国定通野球大会に出場しました。その他にも、バスケットボール部、バドミントン部、卓球部、陸上部、ギター部、美術部、機械部が活動しています。				
○進路状況（令和7年3月卒業生の合格実績値〔過年度の卒業生を含む 含まない〕）				
大 学		専門学校	就 職	
国公立	私 立		香川県内	香川県外
0（内短大0）	3（内短大0）	0	1	2
＜進路の特徴＞				
生徒の進路実現を支援するためジョブ・サポート・ティーチャーが配置（火・木）されており、望ましい勤労観の形成や就職率の向上を目指して、早い時期より生徒個々の希望や能力・適正等に応じた進路指導を行っています。近年は大学・専門学校への進学を希望する者も増えつつあります。				

心身ともに健全で、創造力に富み、社会に貢献できる人間性豊かなスペシャリストの育成

ものづくり、作品づくりに適性及び興味・関心があり、目的意識を持って技能の習得や学習に取り組む姿勢を持ち、学校行事等にも主体的に取り組むチャレンジ精神のある人

1 年次（人間性の育成）

【インテリア科】



基礎、基本となる力の構築を行います。

【機械科】



情報について学びます。削る（旋盤）・接合する（ガス溶接）・パソコン（ワープロ）について実習します。

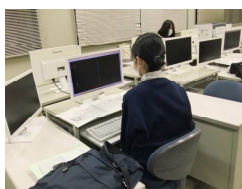
【建築科】



「建築模型」の製作を行い、実習に取り組む態度や工業に携わる建築技術者としての意義と役割を理解します。

2 年次（主体性の育成）

【インテリア科】



基礎をもとに応用できる力を育てます。

【機械科】



工作を学びます。削る（旋盤）・分解組立（エンジン）・電卓について実習します。

【建築科】



CAD製図で使用する情報機器やソフトシステムの基本を学習し、実習を通して工業の発展に主体的に取り組む態度や倫理観を育てます。

3 年次（専門性の育成）

【インテリア科】



独自の発想を実現する力を育てます。

【機械科】



工作・設計について学びます。削る（フライス盤）・プログラミング（マシニングセンタ）・接合する（アーク溶接）について実習します。

【建築科】



建築現場での実践に関係する内容を学習し、高い専門性を身に付けるとともに、プランニングや建築設計に必要な能力を育てます。

4 年次（社会性の育成）

【インテリア科】



自分と他者との関係を考慮したものづくりについて学びます。

【機械科】



設計・原動機について学びます。削る（旋盤）・削る（フライス盤）・接合する（アーク溶接）について実習します。

【建築科】



地域社会との連携を図り、合理的かつ創造的な力を育てます。

課題研究例：県立図書館（返却BOX 台）
少年自然の家（火起こし器）等

誠実、健康、熱心、忍耐を大切に、自ら努め励むことができる人

【学校行事等】（協調性の育成）

リーダー研修（4月）、定通野球県大会（6月）、全校スポーツ大会（6月）、定通総体県大会（6月）、
2学年合同の修学旅行（隔年の7月R8年度に実施）、生活体験発表大会（10月）、工芸展（11月）、遠足（実施時期未定）